

第 11 回伊那市誌編さん委員会議事録

開催日時	令和 5 年 2 月 7 日（火）13 時 30 分～16 時 10 分
場 所	伊那市役所 多目的ホール
出席者	編さん委員：17名（欠席：3名） 事務局：教育長、教育次長、市誌編さん室長、担当
会議目的	各編の編さん項目案、発刊スケジュール案及び来年度編さん業務についての意見交換

【会議事項】

- 1 各編の編さん項目について
- 2 各編の発刊スケジュールについて
- 3 業務の一部委託について
- 4 その他

【会議内容】（討議、意見交換による検討事項、決定事項）

- 1 各編の編さん項目について

<検討課題>

- ・産業経済編は、②の製造業を『商工業』に、③の商業・観光業を『観光業』に変更した。社会編は、②を『地域共生社会の実現に向けて』とした。文化編は、発刊スケジュールを勘案して①と②の順番を入れ替えた。今後の検討の中で、巻の名称を変更しても構わない。（事務局）
- ・〔概説編Ⅰ〕口絵に 20 頁ほど割く。概説編は 2 つの部門から構成される。先ず各項目に沿って記述し、最後に市内 10 地区の地誌を扱う。各地区の担当委員は、令和 5 年度中頃までに項目立てをしてほしい。概説編では適宜コラムを入れたが、人物や事柄などを各編にどう組み込むか工夫していきたい。（副委員長）
- ・〔概説編Ⅱ〕原始・古代から現代に至る通史的な扱いをした。「伊那市域に生きた人々の生活の特色」を「自然と文化」「交流」「学び」の 3 つの視点で捉えてみた。頁配分は新しい時代の方を多くした。章の区分けは伊那市域の特色が明らかになるような工夫をしたい。執筆は 3 名の学芸員の協力を得ながら進めたい。（委員）
- ・〔自然編〕部会では、室内で見る巻と持ち運びできる巻の 2 冊を作るという案が出ている。委員以外の執筆者は内々に依頼しているが、来年度は正式に依頼していきたい。「まほら伊那 いいところ百選」の中で取り上げたい希望があれば出してほしい。（委員）
- ・〔政治行政編〕『市町村合併』については、平成の合併だけでなく、明治・昭和の大合併も取り上げたい。それに、広域連携の動きを加えて 1 冊に仕上げたい。『市政重要課題』も合併前と合併後の動きを取り上げていくが、他編との重複が多いので、1 冊にまとまるのか気がかりである。場合によっては年表編とのドッキングも考えられるか。（副委員長）
- ・〔産業経済編〕当初案の 3 分冊に変わりはないが、『農林業』『商工業』『観光業』でそれぞれ 1 冊と

いう形に変更していきたい。項目立ては進んでいるが、さらに委員同士の議論を行い、理解を深めていきたい。(委員)

- ・〔社会編〕『交通・運輸・情報通信』と『地域共生社会』の2分冊で検討している。社会編では、感染症という括りの中でコロナを中心に扱いたい。コロナは各編との関わりがあるので、社会部会へ項目等意見を寄せてほしい。(事務局)
- ・〔教育編〕昭和50年以降に限って、国や県の教育施策を含め、伊那市の『学校教育』を具体的に記述していきたい。そのためには各学校が保管している資料が必要になるが、今後その辺りを調整して進めなければならない。(委員)
- ・〔教育編〕『生涯学習』では、市民の学びの姿や変遷を描いていきたい。今後、調査・執筆の協力者の人選を進めていきたい。(委員)
- ・〔文化編〕『伊那市の地名』は、執筆を全面的に竹松氏にお願いしている。『伊那市の文化』は、生涯学習と重なるところが多い。それぞれの文化では、市民の思いや取り組みを中心に記していきたい。各地区で行われている伝統行事があれば教えてほしい。「スポーツ文化」では、ソフトボール、高校伊那駅伝、ゴルフ、その他の市民スポーツという形でまとめたい。(委員、委員長)
- ・〔文化編〕『伊那市の文化財』は、各地区の文化財を紹介する形をとり、その中で地域の歴史や文化を考えるものにしていきたい。指定文化財だけでなく、地域の歴史や文化を物語る指定外の文化財も取り上げたい。地区により多少があるので、少ない地区については各委員から候補を挙げてもらいたい。(委員)
- ・〔民俗編〕普通の人々の日々の暮らしや伝統行事を記録していく。民俗部会では、全地区にアンケートをとるとともに、代表的な地区を選んでの聞き取り調査を考えている。(委員)
- ・部会間で重複する項目については、統括会が全体を見ながら調整してもらいたい。(委員)
- ・親しみを持ってもらうためにも、各巻の最初に「口絵」を載せたい。「はじめに」では、各巻の目的を書くことよい。自然編で分冊の構想があるが、全体のスタイルの問題として再検討する必要がある。コロナについて、この時期にまとめておくことは重要。地域でのアンケート調査が各部会でばら行われると困惑するのではないか。最終的な校正を誰が行うか、今から想定しておきたい。発刊が5年にわたるが、統計年次をどこまでのものにするかの検討も必要。(副委員長)
- ・収集した資料を委員が手元に置いておいても意味がなく、共有していくことが重要である。市民の財産として将来に生かしていくためにも、編さん室には資料の集積センターとしての役割も果たしてほしい。(委員)
- ・編さん室でも資料収集は行っているが、希望される資料があれば事務局でも対応していきたい。収集した資料は図書館の分類法で目録化している。(事務局)
- ・年表は私が担当することになっている。煮詰まったところで委員会に提案したい。(委員長)

<決定事項>

- ・資料の保存と活用に関わって、デジタル化の活用を事務局、統括会、担当委員で検討していく。(教育長)
- ・「項目案についての意見等」の用紙に記入し、3月3日までに事務局へ提出する。出された意見は各部会に回すとともに統括会でも検討する。(事務局、委員長)

- ・部会間の項目等の調整については、具体的な進め方を統括会と事務局で検討し、部会長会で提案していく。(委員長)
- ・市報等での広報に関わって、集めたい資料や写真があれば事務局に申し出る。(委員長)

2 各編の発刊スケジュールについて

<検討課題>

- ・合併 20 年に当たる令和 8 年に第 1 回目の発刊を行いたい。具体的には、概説編 2 冊、政治行政編の合併に関わる巻、文化編の地名に関わる巻の 4 冊。発刊が始まって 5 年目の令和 11 年度までに全ての巻の発刊を完了させたい。発刊が集中している年度もあり、編さんの進捗状況と市の財政状況を勘案しながら進めていきたい。(事務局)
- ・発刊が令和 10 年度に集中しているので、再検討が必要である。(委員長)

3 業務の一部委託について

<検討課題>

- ・図版やデザイン等、何処まで業者に任せることができるのか、できるだけ早く示してほしい。(委員)
- ・掲載する写真や映像の撮影をプロの方に依頼することはできるのか。(委員)
- ・伝統行事等の映像は、ケーブルテレビにお願いできるのではないか。写真については、自分で撮ったもののほかに、市で撮影したものもたくさんある。プロへの依頼は予算面もあるので、検討が必要である。(事務局)
- ・業務委託は長期にわたるが、最初から最後まで同一業者にしてほしい。(委員)
- ・現段階では明確になっていないが、他の市町村誌は印刷製本から発刊まで同一業者に委託しているケースが多い。(事務局)

<決定事項>

- ・来年度から市誌編さん業務の一部を業者に委託していく予定。委託内容は、他自治体の情報提供、事業進行管理のアドバイス、デジタル化業務の提案、執筆要領や組体裁の検討、著作権等の専門的な対応などである。業者選定は金額だけでなく、支援の体制や内容も勘案していきたい。(事務局)

4 その他

<検討課題>

- ・令和 10 年度に 6 巻の刊行としているが、予算面のほか、校正作業が困難になることが予想されるので、できるだけ前倒しの努力をしていかなければならない。経験上、プロの写真家への撮影依頼は大変高額なものになる。(副委員長)
- ・民俗編で使いたい資料は公文書だけでなく、地域に所蔵されている資料もある。デジタル化すれば現物が無くても閲覧が可能になる。(委員)
- ・地域史資料のデジタル化は、現段階では未定であり、今後の検討課題になる。(事務局)

＜決定事項＞

- ・地域資料の提供については、知り合いの方がいれば委員から直接依頼してもらって構わない。市からの正式な文書が必要であれば事務局で用意する。(事務局)

【報告事項】

1 令和5年度の計画について

- ・会議は、概ね今年度と同じ形、回数を予定している。ただし、検討事項が増えるため、部会長会は年6回とした。委員や部会協力員による調査については、予算立てをし、支払いをしていく。シンポジウム等の開催は、開催のタイミングと内容を検討していきたい。資料収集と保存については、編さん室にある資料のほか、編によっては公文書や学校保管資料が必要になる。デジタル化については、統括会に担当委員が加わってもらい、検討を進めていく。来年度、会議室と資料整理室にエアコンを設置する予定。(事務局)

2 各部会について

- ・各部会の会議録を確認願いたい。(事務局)

3 市民等から情報提供を希望すること(もの)について

- ・用紙に記入し事務局まで提出をお願いしたい。3月中に出してもらえば、4月の区長会で案内ができるのではないか。「項目案についての意見等」は、3月3日までに事務局へ提出してもらい、まとめたものを各部会に示したい。(事務局)

4 委員の活動に関する報酬について

- ・活動内容等を様式にそって記入してもらい、事務局で集計して報酬をお支払いしたい。(事務局)
- ・今年度は市誌編さん事業に関わる広報が十分ではなかった。今後、市報に活動報告等載せたり、「編さん室だより」などで各部会の様子を紹介していければと考えている。

【その他】

1 次回(第12回)委員会の日程について

- ・令和5年5月17日(水)13時30分 市役所多目的ホール
- ・毎回たくさんの会議資料を用意してもらっている。可能な限りで構わないが、希望者には事前にメールで送ってもらえないか。個人的には、当日の会議はパソコンの画面を見ながら参加することが可能なので、検討をお願いしたい。(委員)
- ・事務局の体制が十分でない部分もあるので、来年度に向けて体制の強化をお願いしている。(教育次長)